

# 森林保護員(GSS)の活動報告

(6月7日)

今年度の山形森林管理署の森林保護員(愛称:グリーン・サポート・スタッフ(GSS))が活動を開始します。

蔵王連峰の国有林内において、平成19年度から森林の巡視による高山植物の保護、施設の状況管理、自然保護に対する啓蒙活動(高山植物の保護や一般入山者へのマナーの向上の普及)など、幅広く活動します。

西川署長から辞令交付、業務内容を確認した後、現地パトロール等を実施しました。頂上付近は、気温が低く寒いため、観光客も少ない状況でした。ロープウェイ等の各施設の方々に御挨拶しシーズン中の活動において御協力をお願いしました。

入山マナーの向上と蔵王地区の動植物等の保護の活動により、蔵王の自然環境を守り、未来に引き継ぐことが重要な役割です。今後の活動内容についてはホームページでお知らせします。皆様の御協力、御支援をお願いします。

